

# 予 算 要 求 資 料

令和8年度6月補正予算

支出科目 款：商工費 項：商工費 目：工鉱業振興費

## 事業名 岐阜県特別高圧電力負担軽減事業費補助金

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

環境エネルギー生活部  
省エネ・再エネ社会推進課エネルギー係

電話番号：058-272-1111(内2948)

E-mail：c11268@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 補正要求額 309,649 千円 (現計予算額： 0 千円)

### <財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
現 計 予算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
補 正 要求額	309,649	0	0	0	0	0	0	0	309,649
決定額	309,649	309,649	0	0	0	0	0	0	0

## 2 要 求 内 容

### (1) 要求の趣旨(現状と課題)

これまで国の電気・ガス料金支援の対象外である県内の特別高圧電力を受電する中小企業等に対する支援を行ってきたところであるが、依然としてエネルギー価格は高水準が続いている。

こうした中、国の「電気・ガス料金負担軽減支援事業」(R8.7~9月分)が実施されることから、県においても、県内の特別高圧電力を受電する中小企業等に対する支援を実施する。

### (2) 事業内容

[対象者] 県内で特別高圧電力を使用する中小企業等  
(県内工業団地組合、中小企業、大型商業施設に入居するテナント)

[対象期間] 令和8年7月から9月

[支援単価] 令和8年7月・9月：1.8円/kWh

令和8年8月：2.3円/kWh

※ただし、予算の範囲内とする

### (3) 県負担・補助率の考え方

県内の特別高圧受電中小企業等に対する料金支援であるため、県負担は妥当。

### (4) 類似事業の有無

無

## 3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
補助金	309,649	①中小企業支援 : 267,481千円 ②工業団地支援 : 38,979千円 ③大型商業施設入居テナント支援 : 3,189千円
合計	309,649	

### 決定額の考え方

財源については、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を充当します。

## 4 国・他県の状況

国：電気・ガス価格激変緩和対策事業（R5.1～R6.5月）

酷暑乗り切り緊急支援事業（R6.8～10月）

電気・ガス料金負担軽減支援事業（R7.1～3月、R7.7～9月、R8.1～3月）

他県：各県で特別高圧を使用する中小企業等に対して支援を実施

## 県単独補助金事業評価調書

<input type="checkbox"/> 新規要求事業
<input checked="" type="checkbox"/> 継続要求事業

**(事業内容)**

補助事業名	岐阜県特別高圧電力負担軽減事業費補助金
補助事業者（団体）	県 （理由） 県内の特別高圧契約で受電する中小企業等を支援するため。
補助事業の概要	（目的） 特別高圧受電中小企業等の電気料金の負担軽減 （内容） 特別高圧受電中小企業等を対象に、国事業と同単価で支援
補助率・補助単価等	その他（国事業と同単価） （内容） 令和8年7月・9月：1.8kWh/円 令和8年8月：2.3kWh/円  （理由） 国事業の対象とならない特別高圧契約で受電する中小企業等を支援するため。
補助効果	特別高圧受電中小企業等の電気料金の負担軽減
終期の設定	終期 令和8年度 （理由） 物価高対策のための重点支援地方交付金を活用した事業であるため。

**(事業目標)**

・終期までに何をどのような状態にしたいのか 特別高圧受電中小企業等の料金の負担軽減
--

**(目標の達成度を示す指標と実績)**

指標名	事業開始前 (R)	R6年度 実績	R7年度 目標	R8年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①	指標の設定になじまない					

補助金交付実績 (単位：千円)	R4年度	R5年度	R6年度

(これまでの取組内容と成果)

令和5年度	<ul style="list-style-type: none"><li>取組内容と成果を記載してください。</li></ul>
	指標① 目標： ____ 実績： ____ 達成率： ____ %
令和6年度	
	指標① 目標： ____ 実績： ____ 達成率： ____ %
令和7年度	
	指標① 目標： ____ 実績： ____ 達成率： ____ %

(事業の評価)

	<ul style="list-style-type: none"><li>事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない</li></ul>
(評価)	
	<ul style="list-style-type: none"><li>事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3：期待以上の成果あり(単年度目標100%達成かつ他に特筆できる要素あり) 2：期待どおりの成果あり(単年度目標100%達成) 1：期待どおりの成果が得られていない(単年度目標50~100%) 0：ほとんど成果が得られていない(単年度目標50%未満)</li></ul>
(評価)	
	<ul style="list-style-type: none"><li>事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている</li></ul>
(評価)	

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"><li>事業が直面する課題や改善が必要な事項 電力価格高騰が長引く場合の国の支援延長等への対応</li></ul>
---

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"><li>継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 国のエネルギー価格高騰に対する施策を注視し、必要に応じて対策を検討する。</li></ul>
--